

ほらぐちともこ通信 第4号

2019年3月21日 No. 4 TEL&FAX 03-5941-3606 E-mail info@horaguchitomoko.jp



残り1ヶ月、全力でがんばります！



ほらぐちともこ（洞口朋子）
杉並区議会議員選挙立候補予定／30歳・新人

区民のみなさん。杉並区議選に向け、さまざまな支援、本当にありがとうございます。告示までいよいよ残り1ヶ月を切りました。

憲に向けた大きな柱として位置づけ、杉並でも多くの自民党候補者を擁立します。杉並区議会議員選挙にはすでに75人前後が名乗りを上げています。「改憲・戦争を止める」これが私の信念です。ぜひご支援をよろしくお

願います。このかんの街頭宣伝で出会った20代の女性、「おかしいことにおかしいと言えない。今の社会はおかしい。『私たちは奴隷じゃない』という主張に共感します」と声をかけてくれました。さらに、

赤ちゃんを抱っこしながら立ち止まって演説を聞いてくれた30代の男性は「社会を根本から変えなきゃダメ。支持します」と言ってくれました。若者や女性が政治に声をあげられる社会を作っていくために、全力でがんば

ります！

そして、田中区长によつて再開発が狙われている阿佐ヶ谷駅前では、再開発計画に怒りの声が多く寄せられました。「そもそもそんな計画があるなんて知らなかった」という反応ばかりです。住民無視の再開発計画を一緒

に止めましょう！
全力で闘いますので、最後まで熱いご支援を宜しく願います。

視の再開発計画を一緒



(3月14日、方南町で撮影)

4月14日が告示、

21日が投票日です。



3月11日、福島県郡山市で開かれた「原発福島行動」に参加。ほらぐちともこは福島庄殺の東京五輪を許しません。浪江町の吉沢さんが行ったスピーチの要旨を紹介します。



まやかしの「復興五輪」を許せなす!

希望の牧場・ふくしま代表
吉沢正巳さん



あれから8年。復興なんて言ってきたって、私たちの浪江町が絶対に元に戻らないことはみんなわかっています。4千棟の住宅解体で更地になりました。どんなに除染をしたって、やっぱり放射能は残っている。避難解除したって、みんなは帰ってこない。

す。内堀知事は「復興オリンピックを福島から応援しよう」と言っていますが、復興五輪なんか、まやかしじゃないですか!

誰のためのオリンピック、誰のための復興なんだ。国と東京電力、ゼネコンが結託して裏金をもらい、浪江町の請戸(うけど)漁港では200億円も使って、堤防や港、せり市場の工事をやっています。一方で、南5キロメートルの距離で第一原発の汚染水を流すといっている。なんでこんな矛盾したことが、巨額の金を使って進むのか。

安倍のオリンピックに協力しようというキャンペーンは、安倍政治を応援しろという話です。ふざけるなですよ。戦争の時代、原発の時代への逆戻りに対して闘いを続けなければなりません。



吉沢さんは原発事故後の国による牛の殺処分命令を拒否し、実力で牛を飼っている。



軽トラックで全国を行脚し、原発のない社会をつくるため、フクシマの惨劇を訴えている。

ほらぐち本人の訴えをぜひ聞いてください! 質問・関心のある方は、03-3333-9108 8-13まで、お気軽にお電話ください。


3月24日(日) JR荻窪駅北口 11時~12時
3月30日(土) JR阿佐ヶ谷駅北口 12時~13時30分 JR阿佐ヶ谷駅南口 17時30分~18時30分

街宣スケジュール

ほらぐちともこ二諸に行動しましょう! とくに女性・若者の参加を待っています!

選挙スタッフ募集

ほらぐちともこSNS 毎日更新中!

 @HoraguchiTomoko

ホームページ <https://horaguchitomoko.jp>



ほらぐちともこパペットやイラストのプレゼント、ありがとうございます!

ほらぐちともこ

